

2024 年度の研究業績

豊橋総合動植物公園では様々な研究機関と協力し、調査・研究を行っています。

下記に 2024 年度の研究業績をまとめました。

※下線のついた氏名が豊橋総合動植物公園の職員です。

■論文

○野田理沙, 伴 和幸, 川瀬啓介. (2024). 飼育下エミューにおけるハズバンダリートレーニングによる定期採血. *動物園水族館雑誌* 65 (4), 81-87.

○島田知彦, 長谷川道明, 白井雅之, 榎本諒太, 萩原孝泰, 高見一利, 服部 朗, 足立日向子. (2024). 渥美半島において 50 年ぶりに再発見されたアカハライモリ渥美種族. *爬虫両棲類学会報* 2024 (2), 17-22.

○伴 和幸, 峯水 亮, 加山藍子, 佐藤洋一. (2025). 沖縄県久米島沖で撮影された特異的な形態をもつクロボウズギス科魚類トゲボウズギス属の仔魚の記載. *神奈川県立博物館研究報告* 54, 219-222.

■発表

○高見一利. 動物園の未来. 開園 70 周年記念シンポジウム～動物園の過去・現在・未来～. 口頭発表. 2024.

○伴 和幸. 豊橋総合動植物公園のここが地味にスゴイ!. 開園 70 周年記念シンポジウム～動物園の過去・現在・未来～. 口頭発表. 2024.

○大桑有貴. マレーグマの軟便改善を目的とした飼料変更. 第 126 回中部ブロック飼育技術者研修会. 口頭発表. 2024.

○山梨裕美, 東芝香織, 赤見理恵, 浅川陽子, 木岡真一, 中山 侑, 伴 和幸, 戸澤あきつ. 利用者側の視点を取り込んだ小型霊長類の違法ペット取引を抑止するための教材の作成とその予備的評価. 日本霊長類学会. ポスター発表. 2024.

○高見一利. ゾウの幸せ. 第 1 回動物園 de サイエンスカフェ. 口頭発表. 2024.

○伴 和幸. 駆除されたシカを動物園で餌にするってどう思う?. 第 2 回動物園 de サイエンスカフェ. 口頭発表. 2024.

○中山 侑, 伴 和幸, 細谷忠嗣, 牛田一成. 野生動物由来のと体肉の栄養価と給餌量の検討. 動物の行動と管理学会 2024 年度大会. 口頭発表. 2024.

野上大史, 小野 礼, ○伴 和幸. ハクビシンのハズバンダリートレーニング時において計測可能な装着不要の脈拍数センサの開発. 動物の行動と管理学会 2024 年度大会. 口頭発表. 2024.

○Keisuke Kawase, Tomoya Kako, Yumi Yamanashi, Wataru Anzai, Kazuyuki Ban, Shintaro Hagiwara, Nobuyuki Kashiwagi. Introduction of the Animal Welfare Research Group in the Japanese Association of Zoos and Aquariums. 32nd SEAZA Conference 2024. Poster. 2024.

○Azusa Yatsushiro, Hironori Takamido, Yukino Ishio, Ranmaru Takimoto, Ryohei Kitani, Hiroaki Matsumiya, Yuji Okahisa, Kazutoshi Takami, Artificial incubation and hand-rearing of the brown shrike subspecies, *Lanius cristatus superciliosus*. 32nd SEAZA Conference 2024. Oral presentation. 2024.

○山梨裕美, 東芝香織, 赤見理恵, 浅川陽子, 木岡真一, 中山 侑, 伴 和幸, 戸澤あきつ, 工藤宏美, 本田直也, 徳山奈帆子. 野生動物のペット利用を考えるための教材作成とその評価. 第26回SAGA. ポスター発表. 2024.

○杉下範洋, 中村寛, 中島克之, 伴 和幸, 山本 葵, 小林飛文, 渡邊菜美. 蹄の変形を認めたオスのキリンに対するハズバンダリートレーニングによる削蹄の経過報告. 第12回キリン研究会. 口頭発表. 2024.

○八代 梓, 福山沙希, 中久木愛. アジアの絶滅危惧種にスポットを当てた「のんほい de ASIA」開催について. 第26回SAGA. ポスター発表. 2024.

○福山沙希, 萩原孝泰, 白井雅之, 榎本諒太, 伊藤雅人, 大桑有貴, 中居林克太. 夜間放飼によるアジアゾウの行動変化. 第33回ゾウ会議. 口頭発表. 2024.

○木谷良平, 萩原孝泰, 白井雅之, 榎本諒太, 伊藤雅人, 福山沙希, 大桑有貴, 中居林克太. 雄のアジアゾウ成獣の間接飼育から準間接飼育への移行について. 第33回ゾウ会議. ポスター発表.

○兼子崇人, 土田さやか, 伴 和幸, 高見一利, 牛田一成. アジアゾウおよびシロサイの大腸内真菌類(繊毛虫およびツボカビ類)の多糖消化への貢献度に関する予備調査. 飼育野生動物栄養研究会2024年度大会. ポスター発表. 2024.

○對馬隆介, 木村嘉孝, 田丸正枝, 鷹羽理乃, 伴 和幸, 橋本顕嗣, 門谷真奈, 井上春奈, 片桐成二, 柳川洋二郎. 展示動物における性腺刺激ホルモン放出ホルモンワクチンの繁殖および闘争抑制効果. 第30回日本野生動物医学会大会. ポスター発表. 2024.

○渡邊菜美, 木谷良平, 木下こづえ, 井出祥子, 高見一利, 石川 操, 尾崎康彦. 飼育下チンパンジーにおける子宮内膜ポリープの一例. 第30回日本野生動物医学会大会. 口頭発表. 2024.

Michael Essien Sakyi, Md. Matiur Rahman, 神尾高志, 木谷良平, 植田啓一, 大野晃治, 曾根崎紗代, 和田夏海, 毛塚千穂, 笠松雅彦, 岡田彩加, 猪島康雄. 海棲哺乳類の一括抗体検査法確立に向けたイムノグロブリン特性の解析. 第30回日本野生動物医学会大会. ポスター発表. 2024.

○今村和孝, 伴 和幸, 野上大史, 越智亮太, 宗平将幸, 村井彰宏, 金谷晴一. 動物園の飼育作業における安全行動を誘起するボタン誘導システムの開発. 第57回安全工学研究発表会. ポスター発

表. 2024.

○細谷忠嗣, 御田成顕, 伴 和幸, 中山 侑, 牛田一成, 土田さやか, 西村直人, 遠井朗子, 坪松耕太. 野生動物を用いた屠体給餌—2023 年度農水省「と体給餌利用促進事業」の活動成果—. 第 24 回「野生生物と社会」学会大会. ポスター発表. 2024.

○伴 和幸, 野上大史, 今村和孝, 越智亮太, 宗平将幸, 村井彰宏, 金谷晴一. ボタン誘導システムは放飼時の安全行動を大幅に改善する. 第 72 回動物園技術者研究会. ポスター発表. 2024.

○中島克之, 中村 寛, 杉下範洋, 伴 和幸, 山本 葵, 小林飛文, 渡邊菜美. コフラミンゴの繁殖について. 第 72 回動物園技術者研究会. ポスター発表. 2024.

○櫻間麻友. テンジクネズミふれあい個体における適性評価の分析. 第 127 回中部ブロック飼育技術者研修会. 口頭発表. 2024.

○櫻間麻友, 石尾雪乃. ヤマトサンショウウオに関する教育普及プログラムの開発. 超異分野学会 2024 豊橋フォーラム. ポスター発表. 2024.

○遠藤 颯, 伴 和幸, 八木佐一郎, 中嶋香織, 滝野翔大. ミミズコンポストの展示を通じた教育的価値の創出. 超異分野学会 2024 豊橋フォーラム. ポスター発表. 2024.

○伴 和幸. 地味にすごいぞ! のんほいパーク〜園内の取組や動物の特性を紹介します〜. JMoF 2025 エブリシング・エブリウェア・オール・アット・JMoF. 口頭発表. 2024.

○Kazutoshi Takami. Current status of Callitrichid species in JAZA (JAZA におけるマーモセット類の現状). TAG Meetings Conference. Oral Presentation. 2024.

○Kazutoshi Takami. Gamete Bank of JAZA (JAZA における配偶子バンク). Population Biologist Meeting in TAG Meetings Conference. Oral Presentation. 2024.

○Kazutoshi Takami. Population Management by JAZA (Japanese Association of Zoos and Aquariums) (JAZA における個体群管理). 5th Joint TAG Chairs conference. Oral Presentation. 2024.

○Kazutoshi Takami. Current Status of Biobanking in Japan and Necessary Future Actions (日本国内におけるバイオバンキングの現状と今後必要な取り組み). 5th Joint TAG Chairs conference. Oral Presentation. 2024.

○高見一利. JAZA の将来構想について. 令和 6 (2024) 年度公益社団法人日本動物園水族館協会通常総会. 口頭発表. 2024.

○八代 梓, 福山沙希, 中久木愛. みんなでシェアハピ〜認証マークでアジアの動物を救え! . のんほい de ASIA. 口頭発表. 2024.

○島田知彦, 足立日向子, 長谷川道明, 白井雅之, 榎本諒太, 萩原孝泰, 高見一利, 大谷忠興, 藤

谷武史. アカハライモリ渥美種族とその周辺集団の形態形質の比較. 日本爬虫両棲類学会第 63 回姫路大会. 口頭発表. 2024.

○高御堂裕紀. 動物園での保全の取り組みについて. よみがえれアカモズ! 保全推進シンポジウム. 口頭発表. 2024.

○鈴木由紀子, 木谷良平, 石尾雪乃. 大人も楽しめる! パーム油パーティ. 豊橋総合動植物公園ボルネオ保全プロジェクト. 口頭発表. 2024.

○鈴木由紀子, 木谷良平, 石尾雪乃. 秋のプーパークラフト祭り!! . 豊橋総合動植物公園ボルネオ保全プロジェクト. 口頭発表. 2024.

○鈴木由紀子, 木谷良平, 石尾雪乃. サバ州生物多様性保全のための普及啓発プログラムワークショップ. JAZA サバ州生物多様性保全推進プロジェクト. 口頭発表. 2024.

○櫻間麻友. ヤマトサンショウウオの魅力について～新しい世界は地味の中にある～. 株式会社デンソー「のんほいパーク」次世代環境教育. 口頭発表. 2024.

○井上康子. アカモズ生息域外保全人工孵化等の取り組み. 令和 6 年度アカモズ保全に関する状況報告会. 口頭発表 (オンライン). 2025.

○櫻間麻友. のんほいパークの取り組み. 豊橋南ライオンズクラブ例会. 口頭発表. 2025.

○櫻間麻友. 豊橋総合動植物公園の取り組みと保全活動. 豊橋ゴールデンロータリークラブ環境保全例会. 口頭発表. 2025.

○太木崇裕. ペンギンにおける簡易データロガーを用いた適正孵化条件の検討. 第 50 回海獣技術者研究会. 口頭発表. 2025.

■刊行物

○伴 和幸. 2024. 改訂版 動物行動図説(動物の行動と管理学会編). p. 200. 朝倉書店.

○高見一利. 2024. 箱舟の鳥たち ～希少な鳥を動物園で守る 8. アカモズ. BIRDER Vol 38 No. 8 (451). 文一総合出版. pp. 68-69.

○高見一利. 2024. 動物園・水族館が進める国際連携. 博物館研究 Vol 59 No. 10 (677). 公益財団法人日本博物館協会. pp. 24-28.

2023 年度の研究業績

■論文

○米田 弘樹, 櫻庭 陽子, 山梨 裕美, 松岡 賢司, 黒田 恭子, 島田 かなえ, 荒蒔 祐輔, 瀬尾 亮太. (2023). 単独飼育解消を目指したアジアゾウの同居の取組と社会関係の形成. *動物の行動と管理学会誌*, 59(1), 8-15.

○加藤 雅彦, 伴 和幸. (2023). 一動物園において給餌される一般飼料および野生動物のと体の細菌数調査. *日本野生動物医学会誌*, 28(2), 129-134.

○武田 源一郎, 松田 一哉, 遠井 朗子, 伴 和幸, 高見 一利, 細谷 忠嗣, 浅川 満彦. (2024). 有害捕獲獣を北海道の動物園で屠体給餌する際に留意すべき感染症とその対策—特に寄生虫病を想定した事例について. *酪農学園大学紀要*, 42(2), 203-215.

■発表

○伴 和幸. 捕獲個体を用いた屠体給餌の成果と課題 ～動物園の現場から～. ワークショップ 北海道における捕獲された野生動物を用いた屠体給餌の可能性. 口頭発表. 2023.

○木谷 良平. シンガポール動物園調停式の講演会. 動物園ができること～これからの動物園を考える～. 口頭発表. 2023.

○杉浦 直樹. ボリビアリスザル人工哺育個体の群入り事例. 第124回中部ブロック飼育技術者研修会. 口頭発表. 2023.

○櫻庭 陽子, 伴 和幸. iPS細胞は動物園に何をもたらす?～動物園で研究することの課題～. 第39回日本霊長類学会自由集会. 口頭発表. 2023.

○小林 優衣菜, 八代 梓, 藤井 太一, 森山 昭彦. 飼育環境がオランウータンの毛引き行動に及ぼす影響について. 動物の行動と管理学会 2023 年度研究発表会. ポスター発表. 2023.

○福山 沙希, 小針 大助. 暑熱環境が飼育下のアジアゾウの活動に及ぼす影響. 動物の行動と管理学会 2023 年度研究発表会. 口頭発表. 2023.

○野上 大史, 藤本 貴久, 比江島 拓己, 小野 礼, 伴 和幸, D.S.V. Bandara, 荒田 純平. 動物を対象とした非装着脈拍計測システムの開発. 2023 年度精密工学会秋季大会. 口頭発表. 2023.

○高御堂 裕紀. アカモズ生息域外保全進捗報告. 令和5年度アカモズ保全事業実施結果報告. 口頭発表. 2023.

○八代 梓. 豊橋総合動植物公園における国際オランウータンデーの取り組みについて. 第25回アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い. ポスター発表. 2023.

○宮川 喜伸. 愛知県渥美半島に生息するヤマトサンショウウオの調査・保全の取り組み. 第23回日本動物園水族館協会種保存会議. ポスター発表. 2023.

○中山 侑, 伴 和幸, 牛田 一成. と体の栄養成分. 第23回日本動物園水族館協会種保存会議. ポスター発表. 2023.

○高見 一利. 国内外の状況に基づく今後の飼育下個体群管理. 第23回日本動物園水族館協会種保存会議. 口頭発表. 2023.

○Kazutoshi Takami. Panel - Supporting Emerging Leaders. 78th WAZA Annual Conference. 口頭発表. 2023.

○Kazutoshi Takami. Population Management by JAZA (Japanese Association of Zoos and Aquariums). 78th WAZA Annual Conference. 口頭発表. 2023.

○伴 和幸, 加藤 雅彦. と体は衛生的と言えるのか? ～細菌数を調べてみた～. 第4回屠体給餌プロジェクト報告会. 口頭発表. 2023.

○高御堂 裕紀. アカモズの域外保全について. 令和5年度第1回オガサワラカワラヒワ検討会. 口頭発表. 2023.

○長屋 篤. 近隣の学校と連携した教育プログラムについて. 第125回中部ブロック飼育技術者研修会. 口頭発表. 2023.

○白井 雅之, 萩原 孝泰, 榎本 諒太, 伊藤 雅人, 福山 沙希, 木谷 良平. 飼育環境の違いによるマスト期発現前のアジアゾウの行動変化. 第32回ゾウ会議. 口頭発表. 2023.

○木谷 良平, 石尾 雪乃, 伴 和幸, 櫻庭 陽子, 萩原 孝泰, 白井 雅之, 榎本 諒太, 伊藤 雅人, 福山 沙希. 体験型旅行企画イベントとしての環境エンリッチメントの実施例. 第32回ゾウ会議. ポスター発表. 2023.

○細谷 忠嗣, 御田 成顕, 伴 和幸, 田川 一希, 松本 朱実. 野生動物を用いた屠体給餌を教材とした獣害問題と動物福祉を組み合わせた環境教育プログラム: 大学生5集団の比較. 第28回「野生動物と社会」学会大会. ポスター発表. 2023.

○伴 和幸, 今村 公紀. 豊橋から始まる動物園×生命科学のイノベーション ～動物園の研究事情と豊橋総合動植物公園の挑戦～. 超異分野学会 豊橋フォーラム2023. ポスター発表. 2023.

○太木 崇裕, 奥野 浩史, 飯田 理穂, 伴 和幸. 実践ワークショップにおけるゴマフアザラシの環境エンリッチメントの一例. 第49回海獣技術者研究会. 口頭発表. 2023.

○高御堂 裕紀. アカモズ生息域外保全進捗報告. 令和5年度アカモズ生息域外保全の取り組み成果および令和6年度計画. 口頭発表. 2024.

○瀧本 嵐丸. アカモズ域外保全（人工孵化等）の取り組み. 令和5年度アカモズ保全に関する状況報告会. 口頭発表. 2024.

○伴 和幸, 野上 大史, 今村 和孝, 越智 亮太, 宗平 将幸. 扉操作時の安全行動を支援するボタン誘導システムの開発. 第71回動物園技術者研究会. ポスター発表. 2024.

○八代 梓, 高御堂 裕紀, 石尾 雪乃, 瀧本 嵐丸, 木谷 良平, 高見 一利, 赤松 あかり, 原 星一, 米山 富和, 平松 感大, 喜多村 珠妃, 根本 宋一郎, 松山 陽子, 松宮 裕秋, 岡久 雄二. 世界初となる亜種アカモズの人工孵卵と人工育雛について. 第71回動物園技術者研究会. 口頭発表. 2024.

○山本 葵. 仔キリンの危険事例と対策. 第11回キリン研究会. 口頭発表. 2024.

○石尾 雪乃, 高御堂 裕紀, 八代 梓, 瀧本 嵐丸, 井上 康子, 木谷 良平, 高見 一利, 行本 帆花, 倉田 希, 國枝 凜, 間宮 ふうか, 岡久 雄二. 絶滅危惧種アカモズに関する大学との連携イベントについて. 第64回日本動物園水族館教育研究会. 口頭発表. 2024.

○石尾 雪乃, 高御堂 裕紀, 八代 梓, 瀧本 嵐丸, 井上 康子, 木谷 良平, 高見 一利, 赤松 あかり, 原 星一, 米山 富和, 松山 陽子, 松宮 裕秋, 平松 感大, 喜多村 珠妃, 根本 宗一郎, 行本 帆花, 倉田 希, 國枝 凜, 間宮 ふうか, 岡久 雄二. 世界初となる亜種アカモズの人工孵化・育雛について. 第31回日本飼育技術学会. 口頭発表. 2024.

○伴 和幸. なぜ捕獲された野生動物を餌にするのか?. 日本の動物園・水族館を根本から見つめ、見直す連続講座. 口頭発表. 2024.

○伴 和幸, 今村 公紀. 豊橋から始まる動物園×生命科学のイノベーション ～動物園の研究事情と豊橋総合動植物公園の挑戦～. 超異分野学会 2024 東京・関東大会. ポスター発表. 2024.

■刊行物

○高見一利. 2023. 動物園・水族館学. コアカリ野生動物学第2版（日本野生動物医学会 編） pp. 168-181. 文永堂出版.

○櫻庭 陽子. 2023. 障害をもった個体の福祉. 霊長類学の百科事典（日本霊長類学会 編） pp. 584-585. 丸善出版.

○橋本 直子, 伴 和幸. 2023. 訓練（トレーニング）. 霊長類学の百科事典（日本霊長類学会 編） pp. 544-547. 丸善出版.

○伴 和幸. 2023. 動物園での「狩り」を考える. Civil Engineering Consultant(301). 建設コンサルタンツ協会. pp. 20-23.

○高御堂 裕紀. 2023. アカモズ生息域外保全のスタート 世界初人工育雛の成功. どうぶつと動物園(733). 公益財団法人 東京動物園協会. pp. 41.